

# 文書館 もんじょかん ニュース

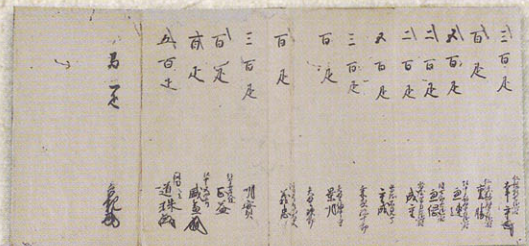
山口県文書館  
Yamaguchi Prefectural Archives

No.40



## CONTENTS

- 市町村公文書の保存を支援しますII ..... 2
- 史料紹介 明倫館、蔵版局の出版事業 ..... 3
- 特集 雪舟の時代と大内氏 ..... 4・5
- 写真MEMO2005 ..... 6
- 今年度公開を開始した諸家文書 ..... 7



興隆寺一切経勸進帳・興隆寺供養勸進帳

大内盛見が、朝鮮から大蔵経を求めた際の費用と、氏寺の法会の費用を捻出した勸進帳。



# 市町村公文書の保存を支援します!!



## 昨年度に引き続き 文書館の取り組みを紹介します。

### ●今年度の取り組み

昨年度は、旧市町村役場文書の保存の現状を調査しました。その結果、保存の状況は良好でしたが、市町村合併に伴い、組織の改編や庁舎の統廃合などが進み、貴重な文書が忘れ去られ、いつの間にか廃棄されていた…、などという危惧も拭い去れません。

そこで今年度は、旧市町村役場文書の保存場所、次のようなアンケートを行いました。

### ●アンケートの実施

アンケートは、①昨年度の所在調査後の旧市町村役場文書の現状と、②関係文書一点ごとの目録作成アドバイスの実施、の二点を尋ねました。②の質問を設定したのは、目録を作成することで、どのような文書が遺っているかを把握するために不可欠だと考えるからです。

アンケートの結果、文書を箱に収納したり、防虫剤を準備するなど、保存措置を進めた場所

が増えました。昨年度の調査の成果と言えるでしょう。その一方で、各市町村が積極的に目録を作成するまでには至らないという問題点が改めて浮き彫りとなりました。

### ●目録作成アドバイスの実施

この問題を少しでも解決するために、目録作成のアドバイスを希望する保存場所へ職員を派遣し、文書管理担当者と協議をしたり、時には実際に文書館職員が目録を作成することもありました。

この目録は、「何が遺されているのか」を明らかにする必要がありますから、採るべき情報を、簿冊名・作成年代・作成者の三つに限りました。採った項目は少ないですが、最低限目録に求められる情報は網羅できたと思います。

そして何より、「難しい」と思われがちな目録作成を、誰もが比較的容易に作れることを示すことができたのではないのでしょうか。実際に私たちの作業を見学した後、自ら目録を作ろうとする市町村もあります。

### ●今後に向けて

二年間にわたり、旧市町村役場文書の調査を行いました。調査を終えて、県内市町村に遺る関係文書は質・量ともにすぐれていることがわかりましたが、それらが今後も永く保存されること、そして将来は歴史資料として一般の利用に供される日が来ることを願ってやみません。文書館は、市町村と連携を取りながら、この大きな目標の実現を目指していきたいと思えます。

(吉田)



目録作成作業の様子



史料紹介

明倫館、蔵版局の出版事業  
「蔵版書籍総目録」から

防長での出版事業としては、大内氏による大内版の刊行がよく知られています。

江戸時代、毛利氏の時代にも出版事業がなされ、藩校明倫館で進められました。

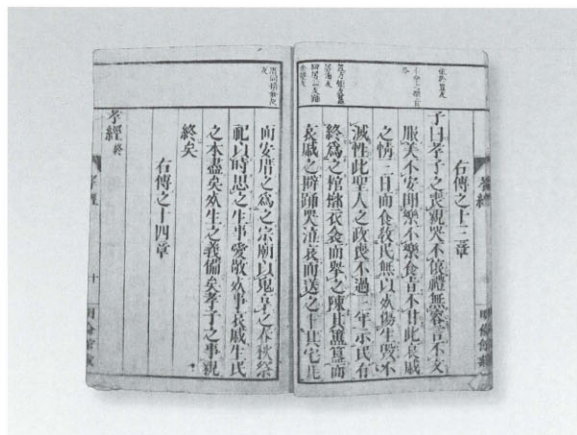
出版書には、朝鮮通信使と藩士の間で応酬した詩語を編集した「長門癸甲問槎」(明和二年刊)、清の沈徳潜・周準撰になる「明詩別裁集」(一二巻六冊、文久二年刊)などの詩文集。「改訂四書正文」(安政二年刊)、「孝経」(一卷一冊)などの経書類。

大村益次郎訳「兵家須知戦術門」(慶応三年刊)ほかの兵学書が「明倫館蔵版」及び「長門明倫館蔵版」本として刊行されています。

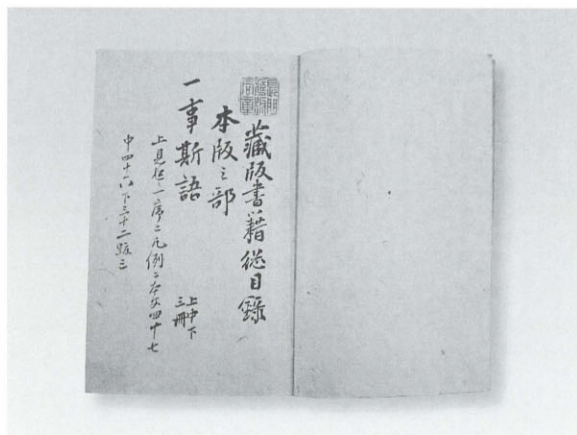
これらの明倫館版は、明倫館での教育が徂徠派の学風を奉じていたことから詩文集が多く、また藩校で使用するた

めの教科書類を多く版刻出版したことが特色の一つにあげられています。

幕末には明倫館にかわって蔵版局が出版を行いました。この事業にかかわった山県篤蔵の「口述速記録」によると、蔵版局では、明倫館所蔵の版木や木活字、御小納戸所蔵の版木を引き取り、更に局が独自に彫刻師を雇い入れて版木を作成し、刊行を進めています。



明倫館蔵版「孝経」



蔵版書籍総目録

ここに紹介する「蔵版書籍総目録 己巳(明治二年)四月改」(一般郷土史料八五六)は、蔵版局関連の史料と思われるもので、「長門蔵版局章」の印章が押され、明倫館や蔵版局などで刊行された書籍名、版木の枚数や作成先、彫刻師などの記載が見られます。その一例を紹介すると、次のようになります。

〔陸宣公奏議〕

総合三四四枚。江戸ニ於テ彫刻、麻布邸より産物方え回り、同所より当局取寄せ候分。

〔四書素読文〕八冊

総合版数三二九枚。御国ニ於テ安政乙卯(二年)彫刻、明倫館定点改正。彫刻師芸州広島人二人。

〔五経〕一一冊

総合版数六八〇枚。慶応紀元丙寅より戊辰ノ秋、当局ニ於テ彫刻成就、明倫館定点、渋谷江三郎定点御用掛仰せ付けられ詩経二冊音訓改正相調え、□ハ後藤点の俣上梓。

〔鼓譜〕一冊

序一枚、本文三八枚。慶応丙寅ノ年、局に於いて上木。

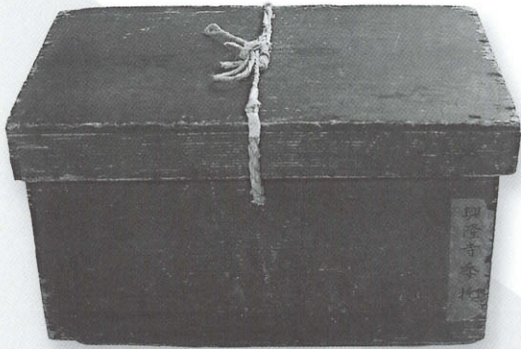
右に見られる、版木の作成状況や所蔵先などの記述は、山県の口述を窺わせる内容となっています。

当館には、明倫館版の書籍や、萩明倫館版四書版木、蔵版局伝来の「木活字」を所蔵していますが、「蔵版書籍総目録」は萩藩の出版事業を語るもう一つの史料といえます。

(吉本)

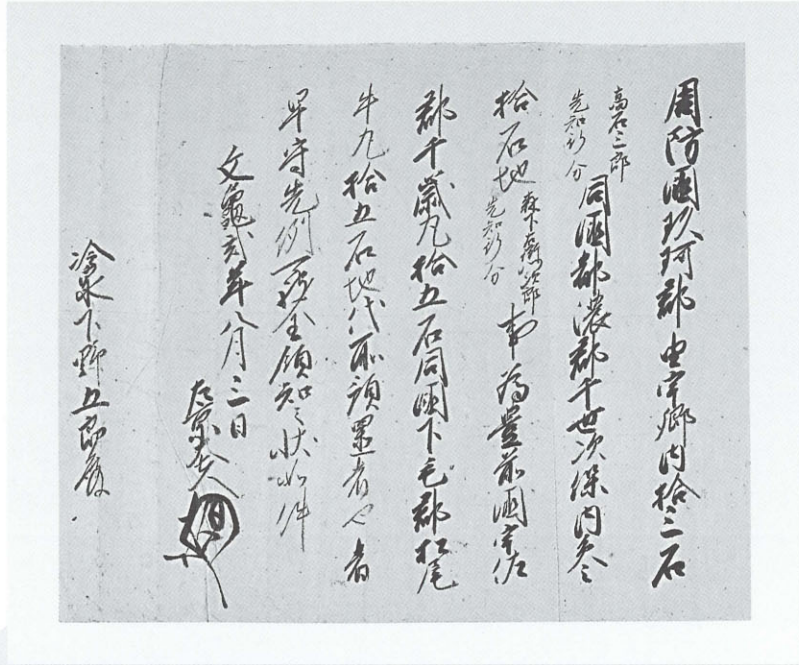


近年山口県では室町時代の禅僧画家であった雪舟に対する関心が高まっています。平成18年秋に開催される「第21回国民文化祭・やまぐち2006」においても、雪舟関連の行事が少なくありません。そこで、当館所蔵の中世文書の中から、雪舟の庇護者であった大内氏や雪舟と縁のあった大内氏家臣に関わる文書を紹介します。



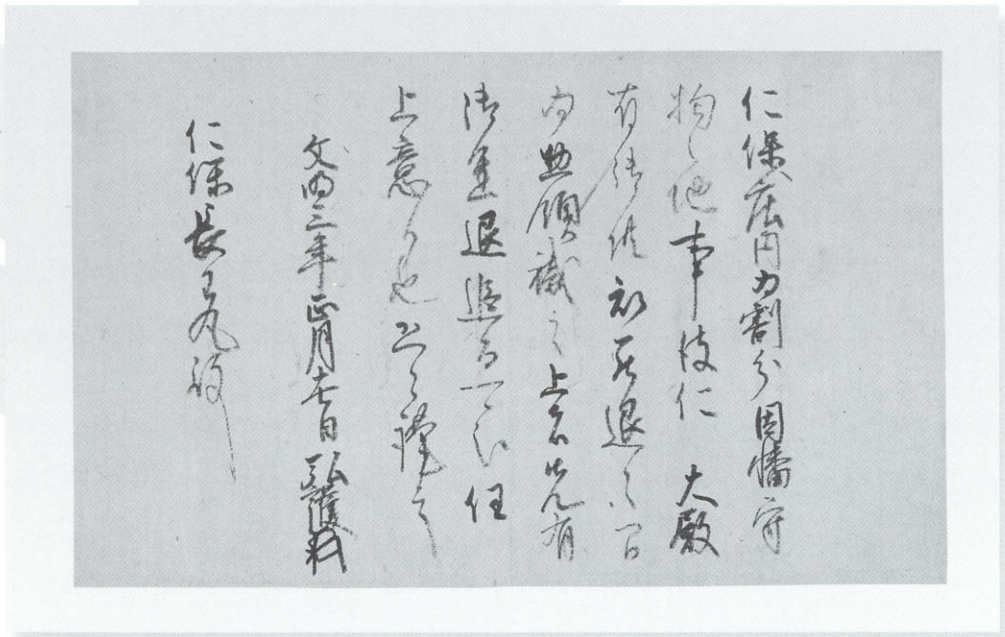
興隆寺文書納箱

大内氏の氏寺である興隆寺の文書を納めていた箱。



③大内義興預ヶ状 文龜2年(1502)8月3日 冷泉家文書

大内義興(1477-1528)が一族の冷泉興豊に土地を預けた書類です。義興は、雪舟の晩年に大内家を継いだ人物です。



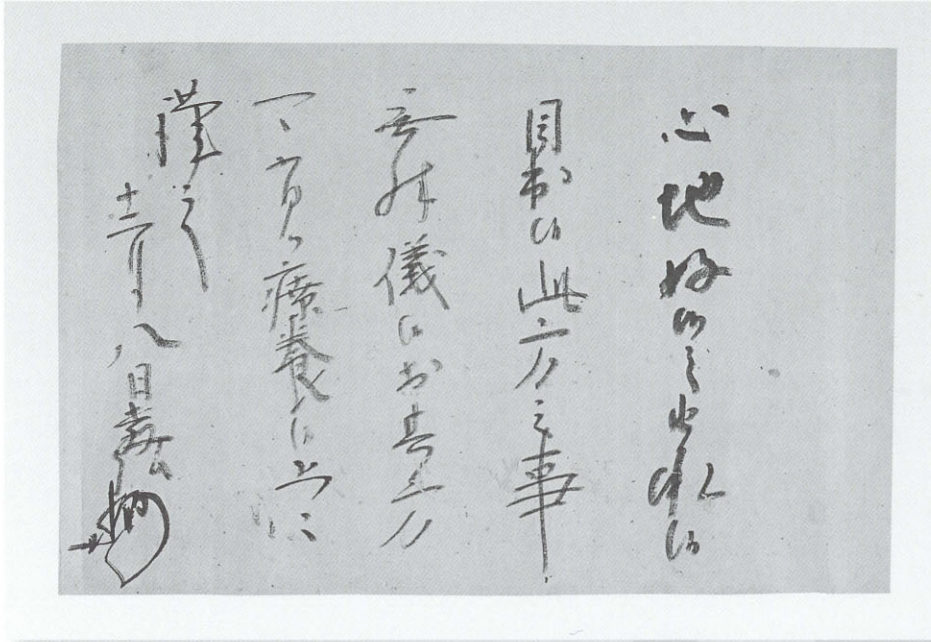
④陶弘護書状 文明3年(1471)正月17日 三浦家文書

陶弘護(1455-1482)が仁保長王丸に一族の土地の支配を認めた書類です。弘護は大内氏の重臣で、彼の肖像画は雪舟が描いたとの説もありました。また、雪舟と親しかった禅僧了庵桂悟は弘護の祖父陶盛政の養子でした。



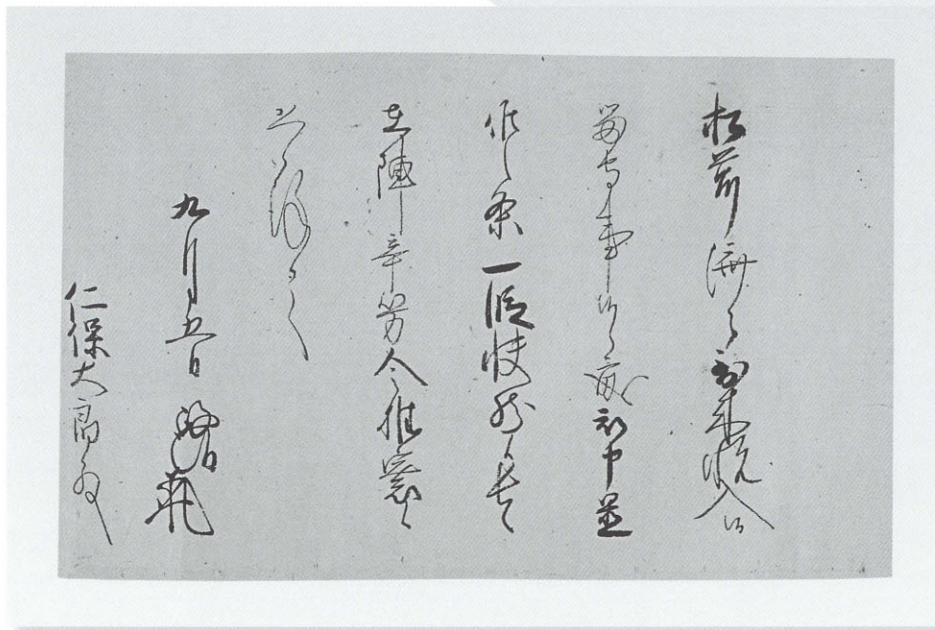
特集

# 雪舟の時代と大内氏



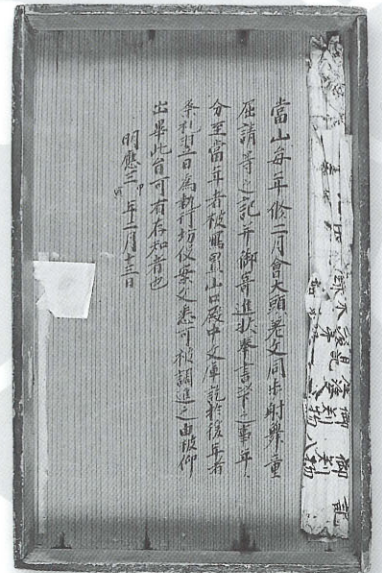
①大内教弘書状 [年未詳] 12月8日 三浦家文書

大内教弘(1420-1465)が、ある人物の病状を見舞った自筆の手紙です。大内氏は西中国から北九州にかけて勢力をふるった大名で、教弘のとき雪舟を山口に迎え入れました。



②大内政弘書状 [年未詳] 9月5日 三浦家文書

大内政弘(1446-1495)が仁保氏に松茸を贈られたことを感謝した礼状です。出陣に際し、留守中に届けるよう指示していたという心配りを喜んでいます。雪舟が明に渡ったのはこの政弘の時代です。



興隆寺文書納箱蓋裏書



第5回文書館デイズ 平成17年6月10日(日)→12日(火)

見る・聞く・ふかす 国指定重要文化財 山口県行政文書

参加無料

◆特別資料展示 6/10(日)→12(火) 9:00~17:00 文書館2階  
国指定重要文化財「山口県行政文書」と旧県庁舎・県会議事堂  
新たに国の重要文化財に指定された山口県行政文書を紹介します。

◆歴史探究講座 6/12(火) 9:00~11:30 県立歴史博物館2階ホール  
山口県の近代遺産を再発見。国指定重要文化財「山口県行政文書」の  
制定から今日まで、その歴史をたどり、その意義を再発見する。この講座では、  
山口県行政文書の制定から今日まで、その歴史をたどり、その意義を再発見する。  
「山口県行政文書の重要文化財指定について」 講師 山口県立歴史博物館長 原田正彦  
山口県旧県庁舎・県会議事堂の魅力を知る」 講師 山口県立歴史博物館長 原田正彦

◆懐かしのニュース映画館 6/11(月)→12(火) 15:00~17:00 文書館2階  
国指定重要文化財「山口県行政文書」の制定から今日まで、その歴史をたどり、  
その意義を再発見する。この講座では、山口県行政文書の制定から今日まで、  
その歴史をたどり、その意義を再発見する。

◆文書館見学ツアー 6/10(日)→12(火) 9:00~17:00  
資料は公開していない資料へご案内します。大層な文書館へお楽しみください!

Yamaguchi Prefectural Archives 山口県文書館 山口県文書館 〒750-0115 0831966-2118  
http://monjokan.yamaguchi.go.jp

# 第5回文書館デイズ

monjokan days 5th

平成十七年六月十日(金)～  
十二日(日) 第五回文書館デイズ  
を開催しました。

今回のテーマは「見る・聞く・  
ふれる国指定重要文化財山口県行  
政文書」です。新たに国重文に指  
定された明治～昭和戦前期の「山  
口県行政文書」(一三五四九点)  
を紹介し、文書館業務と記録資料  
保存の重要性をアピールしまし  
た。戦前期の県庁舎・県会議事堂  
ならびに行政文書が共に国重文に  
指定されているのは全国で本県だ  
けです。この特色を活かし、十二  
日の歴史探究講座「山口県の近代  
遺産を考える」では、当館専門研

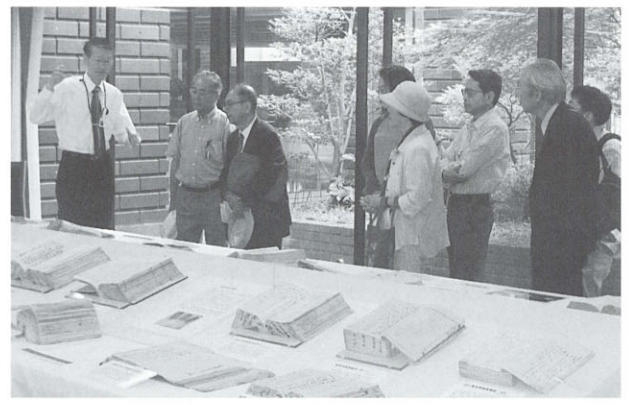
「第五回文書館デイズ」チラシ

## 写真 MEMO 2005

究員山崎一郎と山口近代建築研究  
会事務局長・原田正彦氏に、文書  
と建築双方の視点から、本県が全  
国に誇る近代遺産の魅力と歴史に  
ついてご講演いただきました。

また、前回デイズで好評であつ  
た「懐かしのニュース映画館」の  
アンコール上映を行いました。「文  
書館書庫見学ツアー」も好評で、  
参加者は初めて目にする大量の文  
書群に終始圧倒されていました。

来場者は三日間で四〇〇名を超  
え、大好評の内に終了しました。



文書館デイズ・ギャラリートーク風景



山口お宝展風景

### 国重要文化財

## 「大内版法華経板木」 を公開!

平成十八年一月二十日(水)～  
二月十日(金)「山口お宝展」(山  
口商工会議所他主催)に協賛し、  
館蔵の国指定重要文化財「大内版  
法華経板木」の特別展示を行いま  
した。室町時代の板木が完全に残  
っている例は全国的にみても稀少  
です。連日、熱心な観覧者があり、  
大内文化の貴重な遺品に興味深く  
見入っていました。

# 今年度公開を開始した 諸/家/文/書

文書名	点数	年代	家の特徴 文書の内容など
劔持家文書	1341	中世～近代	萩藩寄組堅田家家臣 都濃郡役所書記
徳田家文書 (追加分)	77	近代	吉敷郡深溝村畔頭 嘉川村村会議員
有福家文書	97	中世～近代	萩藩大組士
岩崎家文書	41	近代	秋芳町 家政関係帳簿
岡本家文書	225	近世～近代	島根県八束郡湯町 大工関係
船原家文書	17	近代	鳥取県西伯郡庄内村 村会議員
武田家文書	1041	近世～近代	大島郡土居村畔頭 副戸長
松永家文書	40	近代	明治期の山口農学校 受講録等

今年度、あらたに8つの諸家文書の公開を始めました。各文書の点数、特徴などは左の一覧表のとおりです。このうち、劔持家文書は、千葉県在住の劔持さんから寄託を受けた文書です。劔持家は、戦国期に毛利家の傘下に入り、江戸時代には萩藩重臣・寄組堅田家の家臣となり、周防国都濃郡戸田(現周南市)に居を構えました。明治期には都濃郡役所の書記などの公職を務めています。劔持家文書は、こうした家の歴史を反映して、中世から近代にいたる長い期間の文書で構成されています。幕末期以降の写真がまとまって残されている点も特徴的です。

公開を開始した文書群が、歴史に新たな光をあてるものとなることを期待しています。(山崎)

## 平成18年度

# 山口県文書館の行事

### 古文書講座

入門講座……平成18年4月～平成19年3月

毎月第4土曜日 午後2時～4時

専修講座……平成18年4月～平成19年3月

毎月第2土曜日 午後2時～4時

一般県民対象 定員各30名

\*平成18年度入門・専修の募集は終了しました。

活用講座……平成18年8月8日(火)～11日(金)

小中高教員対象 定員15名

\*会場は各講座とも県立山口図書館第一研修室

### 中国四国地区アーカイブズウィーク

平成18年6月1日(木)～7日(水)

アーカイブズ展示、歴史講座スペシャルなど

### 第21回国民文化祭・やまぐち2006協賛

### 第6回文書館デイズ

御屋形様の文書 ―雪舟のパトロン大内氏―

平成18年11月10日(金)～12日(日)

特別展示、歴史探究講座、文書館書庫見学ツアーなど

### 月間小展示

毎月開催、年12回



# 所蔵文書概要

山口県文書館では所蔵している  
約44万点の文書を次の5群に大別しています。

## 藩政文書

江戸時代の藩政に関する文書群です。萩藩の毛利家文庫と徳山藩の徳山毛利家文庫、置県時に藩庁から県庁へ引継がれた県庁伝来旧藩記録の3群が中心です。このほか、毛利家が進めていた幕末維新期の萩藩主毛利敬親（忠正公）・毛利元徳（忠愛公）の伝記編纂のための両公伝史料と、戦国期の毛利元就・吉川元春・小早川隆景の事績編纂のための三卿伝史料などがあります。

- **毛利家文庫** (32,658点)  
萩藩の公記録を毛利家編纂所で整備した文書群。
- **徳山毛利家文庫** (14,391点)  
支藩徳山毛利家の文書群。
- **県庁伝来旧藩記録** (8,010点)  
置県時に藩庁から県庁へ引継がれた文書群。
- **山口小郡宰判記録** (647点)  
山口・小郡宰判の記録。一部に大島宰判記録を含む。
- **三卿伝史料** (1,980点)  
三卿（元就・元春・隆景）の伝記編纂用に作成された写本類。
- **両公伝史料** (3,176点)  
毛利敬親・元徳の伝記編纂用に作成された写本類。

## 諸家文書

山口県内の諸家、企業、団体、個人などによって持ち伝えられ、文書館に寄贈・寄託された文書群です。山口県の公文書と並んで、県民の歴史を豊かに蘇らせてくれます。江戸時代の武士や、村や町の役人を勤めた家、さらには、明治以降、議員や吏員、学者を輩出した家など、様々な諸家の文書があります。

- **安部家文書** 山口市 町年寄 (1,544点)
- **有光家文書** 下関市 神主 (124点)
- **小田家文書** 柳井市 町年寄・代議士 (2,159点)
- **山内家文書** 萩藩士・寄組 (25点)
- **三浦家文書** 萩藩士・御手廻組 (21点)
- **佐藤家文書** 萩藩士・無給通 (600点)
- **興隆寺文書** 山口市 寺院 (28点)
- **近藤清石文庫** 山口市 国学者 (577点)
- **吉田松陰文書** 萩藩士・兵学者 (408点)
- **大村益次郎文書** 萩藩士・兵部大輔 (144点)
- **田中義一文書** 萩市 首相 (1,603点)
- **多賀社文庫** 山口市 神主 (1,475点)
- **右田毛利家文書** 萩藩士・一門 (1,943点) 他

## 行政文書

明治以降の山口県の行政に関する文書群です。明治初年から終戦直後に至るまでの県庁各課の文書を保存・公開しています。県政の歩みをたどり、山口県の近代史を研究する上で欠かせない文書群となっています。昭和20年の終戦を境に、以前を戦前県庁文書、以後を戦後県庁文書として分類しています。これらは、総務・教育・農業・商業・土木・警察・社寺・士族などの主題別や作成課別、簿冊完結年別（10年単位）で整理しています。このほかに、旧郡役所文書や県議会議事録などがあります。

- **県庁文書** (19,447点)  
明治期以降、山口県庁で作成・収受された文書群。
- **郡役所文書** (931点)  
大正15年に廃止された郡役所の文書群。
- **市町村役場文書** (197点)  
山口市宮野支所、都濃郡須金村役場に伝来した文書群。

## 行政資料

明治以降、山口県が作成した刊行物を主体とする資料群です。国や県内の市町村が作成した刊行物も含まれています。これらは、その種類と形態により冊子・ポスター・リーフレット・地図などに分類しています。行政上作成した写真・フィルム・映画フィルム・録音テープなど、画像や音声の記録もあります。

- **冊子** (9,191点)  
主に山口県が作成した行政刊行物など。
- **リーフレット** (405点)  
主に山口県が作成した広報印刷物・チラシなど。
- **ポスター** (184点)  
主に山口県が作成したポスターなど。
- **地図** (1,169点)  
陸地測量部、国土地理院、県・市町村が作成したものなど。
- **写真** (15,300点)  
戦前期県庁内務部、戦後期県庁広報課作成のもの。

## 特設文庫

文書館が各種資料の特色とその利用を考えて設置した文書群です。寺子屋の手習本から現代までの教科書を集めた教科書文庫、近代の新聞を集めた新聞文庫などがあります。

- **県史編纂所史料** (2,847点)  
戦前期、県史編纂所が調査・収集した史料群。
- **一般郷土史料** (2,483点)  
県立山口図書館収集の郷土史料に当館が追加したもの。
- **軸物史料** (477点)  
戦前期、県立山口図書館が収集していた一般郷土史料のうち、軸装のものを別置したもの。
- **教科書文庫** (3,531点)  
明治期以降の学校教科書を集積したもの。寺子屋教本を含む。
- **文化財文庫** (2,694点)  
県教委に寄贈された文化財調査報告書等を集積したもの。
- **新聞文庫** (5,744点)  
諸家文書の中から近代の新聞を選出したもの。
- **雑誌文庫** (6,533点)  
旧県立萩図書館所蔵の資料を中心とした近代雑誌類。

## 山口県文書館

〒753-0083 山口県山口市後河原150-1  
TEL083-924-2116 FAX083-924-2117 <http://ymonjo.ysn21.jp/>

### 利用時間

【開館時間】 月曜日～土曜日 9:00～17:00

【閉館日】 日曜日、祝日、月末整理日

年末年始（12月28日～1月4日）

春秋資料整理期間（5月15日～20日、11月16日～22日）

※文書館は山口県立山口図書館と同じ建物内にあります。

閲覧室へは2階へお上がりください。

※毎月の開・閉館日は、当館ホームページの閲覧室カレンダーをご覧ください。

